

**【表紙】**

**【提出書類】** 四半期報告書

**【根拠条文】** 金融商品取引法第24条の4の7第1項

**【提出先】** 関東財務局長

**【提出日】** 平成26年2月12日

**【四半期会計期間】** 第75期第3四半期(自 平成25年10月1日 至 平成25年12月31日)

**【会社名】** オーデリック株式会社

**【英訳名】** ODELIC CO.,LTD.

**【代表者の役職氏名】** 代表取締役社長 伊藤 雅人

**【本店の所在の場所】** 東京都杉並区宮前一丁目17番5号

**【電話番号】** 03(3332)1111(代表)

**【事務連絡者氏名】** 取締役経営本部長 河井 隆

**【最寄りの連絡場所】** 東京都杉並区宮前一丁目17番5号

**【電話番号】** 03(3332)1111(代表)

**【事務連絡者氏名】** 取締役経営本部長 河井 隆

**【縦覧に供する場所】** 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 第一部 【企業情報】

### 第1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

回次	第74期 第3四半期 連結累計期間	第75期 第3四半期 連結累計期間	第74期
会計期間	自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日	自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日	自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日
売上高 (千円)	22,160,902	25,771,502	30,178,281
経常利益 (千円)	2,056,493	3,164,451	2,602,347
四半期(当期)純利益 (千円)	1,222,776	1,926,789	1,532,207
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	1,220,085	2,001,459	1,617,899
純資産額 (千円)	17,601,334	19,552,025	17,998,973
総資産額 (千円)	25,849,087	28,010,220	27,105,129
1株当たり四半期(当期) 純利益金額 (円)	202.98	319.86	254.35
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額 (円)		319.82	
自己資本比率 (%)	68.1	69.8	66.4

回次	第74期 第3四半期 連結会計期間	第75期 第3四半期 連結会計期間
会計期間	自 平成24年10月1日 至 平成24年12月31日	自 平成25年10月1日 至 平成25年12月31日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	111.64	148.11

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。
3. 第74期第3四半期連結累計期間及び第74期に係る潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### 2 【事業の内容】

当第3四半期連結累計期間において、当企業グループ(当社及び当社の関係会社)において営まれている事業の内容について、重要な変更はありません。

また、主要な関係会社についても異動はありません。

## 第2 【事業の状況】

### 1 【事業等のリスク】

当第3四半期連結累計期間において、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

なお、重要事象等は存在していません。

### 2 【経営上の重要な契約等】

当第3四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当企業グループが判断したものであります。

#### (1) 業績の状況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済対策、金融政策の実施により、円高是正による輸出の持ち直しや企業による設備投資の増加など、景気の回復傾向が続いております。

当企業グループの業績に大きな影響を与える住宅投資につきましても、住宅ローン低金利の継続や本年4月からの消費税率引き上げを前にした駆け込み需要などにより、新設住宅着工戸数は堅調な推移となっております。

このような状況の中、当企業グループにおきましては、普及の大幅拡大とともに競争が激化しておりますLED照明器具について、価格と機能を追求した新製品を多数発売し、受注の獲得に努めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は25,771百万円（前年同期比16.3%増）、営業利益3,117百万円（前年同期比56.1%増）、経常利益3,164百万円（前年同期比53.9%増）、四半期純利益1,926百万円（前年同期比57.6%増）となりました。

当企業グループは照明器具の製造・販売並びにこれらの付随業務の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しておりますが、機種別の業績につきましては次のとおりであります。

#### LED照明器具

LED照明器具につきましては、昨年6月のカタログ改訂時に2千点を超える新製品を発売した以降も、住宅・店舗・施設分野向けの新製品を相次いで発売し、新設やリニューアル物件に対し、積極的にLED照明器具の提案を進めてまいりました。

この結果、売上高は前年同期に比べ68.5%増の17,618百万円となり、売上高に占めるLED照明器具の比率は前年同期の47.2%から68.4%へと高まりました。

#### 蛍光灯照明器具

蛍光灯照明器具につきましては、LED照明器具の普及拡大に伴い、縮小が続いており、売上高は前年同期に比べ44.0%減の4,087百万円となりました。

#### 白熱灯照明器具

白熱灯照明器具につきましては、ラインナップを限定しての展開となった結果、売上高は前年同期に比べ29.1%減の1,589百万円となり、売上高に占める白熱灯照明器具の比率は6.2%にまで縮小いたしました。

#### 高圧放電灯照明器具・その他

高圧放電灯照明器具・その他につきましては、高圧放電灯照明器具の販売はLEDへのシフトにより販売が減少しているものの、商業施設物件や街路灯・トンネル照明といった屋外物件受注の増加等により特注照明器具の出荷が増え、売上高は前年同期に比べ14.7%増の2,475百万円となりました。

### (2) 財政状態の分析

#### 資産

当第3四半期連結会計期間末における資産合計につきましては、前連結会計年度末に比べて905百万円増加し28,010百万円となりました。これは主に現金及び預金1,382百万円の減少に対し、受取手形及び売掛金454百万円、商品及び製品863百万円、原材料及び貯蔵品637百万円の増加等によるものです。

#### 負債

当第3四半期連結会計期間末における負債合計につきましては、前連結会計年度末に比べて647百万円減少し8,458百万円となりました。これは主に未払法人税等436百万円、賞与引当金206百万円の減少等によるものです。

#### 純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計につきましては、前連結会計年度末に比べて1,553百万円増加し19,552百万円となりました。これは主に利益剰余金1,474百万円の増加等によるものです。

### (3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第3四半期連結累計期間において新たに発生した事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

### (4) 研究開発活動

当第3四半期連結累計期間の研究開発費の総額は、536百万円であります。

なお、当第3四半期連結累計期間において、当企業グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

### 第3 【提出会社の状況】

#### 1 【株式等の状況】

##### (1) 【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	28,941,000
計	28,941,000

###### 【発行済株式】

種類	第3四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成25年12月31日)	提出日現在発行数(株) (平成26年2月12日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	7,611,000	7,611,000	東京証券取引所 JASDAQ (スタンダード)	単元株式数 100株
計	7,611,000	7,611,000		

##### (2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

##### (5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成25年12月31日		7,611,000		3,105,500		2,890,655

##### (6) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第3四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

当第3四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日(平成25年9月30日)に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

平成25年12月31日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 1,587,100		
完全議決権株式(その他)	普通株式 6,014,000	60,140	
単元未満株式	普通株式 9,900		1単元(100株)未満の株式
発行済株式総数	7,611,000		
総株主の議決権		60,140	

【自己株式等】

平成25年12月31日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
(自己保有株式) オーデリック株	東京都杉並区宮前一丁目17番5号	1,587,100		1,587,100	20.85
計		1,587,100		1,587,100	20.85

2 【役員の状況】

前事業年度の有価証券報告書提出日後、当四半期累計期間における役員の異動は、次のとおりであります。

役職の異動

新役名及び職名	旧役名及び職名	氏名	異動年月日
取締役 営業本部副本部長 兼営業統括ゼネラルマネージャー 兼海外営業ゼネラルマネージャー 兼特機営業ゼネラルマネージャー	取締役 営業本部副本部長 兼営業統括ゼネラルマネージャー 兼海外営業ゼネラルマネージャー	渡辺 淳一	平成25年7月1日

## 第4 【経理の状況】

### 1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間(平成25年10月1日から平成25年12月31日まで)及び第3四半期連結累計期間(平成25年4月1日から平成25年12月31日まで)に係る四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】  
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,385,760	4,003,124
受取手形及び売掛金	<sup>2</sup> 6,227,857	<sup>2</sup> 6,682,821
商品及び製品	4,743,662	5,606,825
仕掛品	357,151	372,714
原材料及び貯蔵品	1,101,924	1,739,122
その他	565,540	482,330
貸倒引当金	2,512	1,942
流動資産合計	18,379,385	18,884,996
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,850,638	3,730,054
機械装置及び運搬具(純額)	92,407	75,572
土地	2,097,911	2,135,946
その他(純額)	396,168	406,850
有形固定資産合計	6,437,125	6,348,423
無形固定資産	1,125,730	1,154,553
投資その他の資産		
投資有価証券	855,750	932,878
その他	322,546	702,321
貸倒引当金	15,410	12,951
投資その他の資産合計	1,162,887	1,622,247
固定資産合計	8,725,743	9,125,224
資産合計	27,105,129	28,010,220
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	<sup>2</sup> 1,858,902	<sup>2</sup> 1,787,898
電子記録債務	2,297,557	2,261,017
短期借入金	4,296	4,296
未払法人税等	1,007,716	571,147
賞与引当金	426,826	220,777
その他	1,718,748	1,707,812
流動負債合計	7,314,047	6,552,949
固定負債		
長期借入金	19,730	16,508
退職給付引当金	718,952	811,742
役員退職慰労引当金	133,007	-
その他	920,417	1,076,995
固定負債合計	1,792,107	1,905,245
負債合計	9,106,155	8,458,195



	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,105,500	3,105,500
資本剰余金	2,890,655	2,890,655
利益剰余金	13,190,517	14,665,516
自己株式	1,393,998	1,393,998
株主資本合計	17,792,674	19,267,673
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	201,733	275,362
その他の包括利益累計額合計	201,733	275,362
新株予約権	-	3,382
少数株主持分	4,566	5,607
純資産合計	17,998,973	19,552,025
負債純資産合計	27,105,129	28,010,220

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】  
【四半期連結損益計算書】  
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	22,160,902	25,771,502
売上原価	13,856,805	16,292,827
売上総利益	8,304,096	9,478,674
販売費及び一般管理費	6,307,533	6,361,210
営業利益	1,996,563	3,117,464
営業外収益		
受取利息	8,956	11,661
受取配当金	19,848	25,120
その他	40,973	33,997
営業外収益合計	69,778	70,779
営業外費用		
支払利息	4,565	4,663
為替差損	-	14,496
その他	5,282	4,631
営業外費用合計	9,848	23,792
経常利益	2,056,493	3,164,451
特別利益		
投資有価証券売却益	1,278	4,894
特別利益合計	1,278	4,894
特別損失		
固定資産売却損	6,948	-
固定資産除却損	26,446	4,007
投資有価証券売却損	217	-
特別損失合計	33,613	4,007
税金等調整前四半期純利益	2,024,158	3,165,338
法人税、住民税及び事業税	768,822	1,139,803
法人税等調整額	32,043	97,703
法人税等合計	800,865	1,237,507
少数株主損益調整前四半期純利益	1,223,292	1,927,831
少数株主利益	516	1,041
四半期純利益	1,222,776	1,926,789

【四半期連結包括利益計算書】  
 【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,223,292	1,927,831
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,206	73,628
その他の包括利益合計	3,206	73,628
四半期包括利益	1,220,085	2,001,459
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,219,569	2,000,417
少数株主に係る四半期包括利益	516	1,041

【注記事項】

(継続企業の前提に関する事項)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表関係)

前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
1 保証債務 次のとおり従業員の銀行借入に対して保証を行っております。 従業員 6,875千円	1 保証債務 次のとおり従業員の銀行借入に対して保証を行っております。 従業員 4,716千円
2 連結会計年度末日満期手形 連結会計年度末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しております。なお、当連結会計年度の末日が金融機関の休日であったため、次の連結会計年度末日満期手形が連結会計年度末残高に含まれております。 受取手形 78,999千円 支払手形 56,881千円	2 四半期連結会計期間末日満期手形 四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しております。なお、当第3四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期連結会計期間末日満期手形が四半期連結会計期間末残高に含まれております。 受取手形 66,418千円 支払手形 61,710千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
減価償却費	488,267千円	516,389千円

(株主資本等関係)

前第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年6月28日 定時株主総会	普通株式	90,363	15.00	平成24年3月31日	平成24年6月29日	利益剰余金
平成24年11月6日 取締役会	普通株式	90,360	15.00	平成24年9月30日	平成24年12月10日	利益剰余金

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの  
 該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年6月27日 定時株主総会	普通株式	210,835	35.00	平成25年3月31日	平成25年6月28日	利益剰余金
平成25年10月28日 取締役会	普通株式	240,954	40.00	平成25年9月30日	平成25年12月9日	利益剰余金

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの  
 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当企業グループの事業セグメントは、照明器具の製造・販売並びにこれらの付随業務の単一セグメントであり重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎並びに潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額	202円98銭	319円86銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	1,222,776	1,926,789
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	1,222,776	1,926,789
普通株式の期中平均株式数(株)	6,024,062	6,023,872
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額		319円82銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益調整額(千円)		
普通株式増加数(株)		706
希薄化効果を有していないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要		

(注) 前第3四半期連結累計期間に係る潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 2 【その他】

第75期(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)中間配当については、平成25年10月28日開催の取締役会において、平成25年9月30日の最終の株主名簿に記載された株主に対し、次のとおり中間配当を行うことを決議し、配当を行っております。

配当金の総額	240,954千円
1株当たりの金額	40.00円
支払請求権の効力発生日及び支払開始日	平成25年12月9日

## 第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。



## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成26年2月12日

オーデリック株式会社  
取締役会 御中

### 新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 大 橋 一 生 印

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 野 田 裕 一 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているオーデリック株式会社の平成25年4月1日から平成26年3月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間(平成25年10月1日から平成25年12月31日まで)及び第3四半期連結累計期間(平成25年4月1日から平成25年12月31日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

#### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

#### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

#### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、オーデリック株式会社及び連結子会社の平成25年12月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

#### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。  
以 上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。